佐賀県特別支援教育研究会（県特研）概要

県特研とは？

佐賀県特別支援教育研究会（以下**県特研**）は、昭和28年に設立された特殊教育研究協議会を前進とし、以来60有余年を数えます。会則には、「特別支援教育を実施する学校及び特別支援教育について賛同し、研究しようとするものをもって組織する」となっており、具体的には、**佐賀県内の特別支援学級、通級指導教室設置学校、特別支援学校の教職員が会員**となり運営している**研究会**です。

佐賀県の特別支援学級数は、年々増加の一途をたどり、R3年度5月現在で関係学校数は240校、5300人を超える児童・生徒が何らかの形で特別支援を受けながら学んでいます。

〇今年度（R3年度）研究テーマ

「社会とかかわり自分らしく生き生きと活動する子どもの育成を目指して」

（H30年度～R3年度）

シンボルマーク
Saga（佐賀）の頭文字 S、Special　Support（特別支援）の頭文字 SS、Education（教育）の頭文字 E を組み合わせ、丸い形や柔らかな曲線で、支え合う人やその優しさを表しています。

【組織構成】

全日本特別支援教育研究連盟（全特連）　※「特別支援教育研究」は、全特連の教育情報誌。

九州地区特別支援教育連盟（九特連）

※ 他に北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国地区がある。

佐賀県特別支援教育研究会（県特研）　※同様に九州各県に特別支援教育の研究会がある。

- 支　　　部：三神、佐城、唐津、伊西、杵武、鹿嬉藤
- 特別支援学校：大和特支、唐津特支、うれしの特支、伊万里特支、附属特支、金立特支、中原特支
- 研　究　会　：佐賀県難聴・言語障害教育研究会（佐難言）
  佐賀県情緒障害教育研究会（佐情研）
  佐賀県ＬＤ・ＡＤＨＤ等教育研究会